

令和5年度 末広第二こども園自己評価について

当園の自己評価について、次の評価分類ごとに令和5年3月に実施し、3月末の職員会議で報告しました。この中で、評価が「a」がなかった評価項目についてコメントします。

令和6年3月31日

幼保連携型認定こども園末広第二こども園

令和5年度 幼保連携型認定こども園末広第二こども園自己評価

【評価分類Ⅰ. 子どもの発達援助】

- (1) 全体的な計画は、地域の行事などには日程調整が出来ず参加できていない。
- (5) ケース会議は、状況などを共有しているが、対応策までの深い検討ができていない。
- (16) 子供が自由に素材や用具は、一部自分で取り出すことをしているが、もっと選択できるようにしたい。

【評価分類Ⅱ. 子育て支援】

- (31) ・電話や、ファックスなどによる子育て相談は行っていないが、園見学時に、相談があると時間をとっている。
- ・地域の親子を招く園開放事業はあるが、在園児の親子と交流できる機会はない

【評価分類Ⅲ 地域の住民等との連携.】

- (37) ・町内会の行事には、日程が合わず、参加できていない。

【評価分類Ⅳ. 運営管理】

- (43) ・保育理念等を地域・関係機関へ周知を図っていないが、「園だより」を利用して周知を図りたい。

以上、53 評価項目中 6 項目について改善すべき点があった。今後、この点を意識した園運営を行ってまいりたいと考えます。